

令和6年度 二学期終業式「おかげさま」12/25

昨日はクリスマスイブです。みなさんのお家に、サンタさんは来たかな？ うれしいですね。

そして今日は、2学期最後の日です。みなさんのにとってどんな2学期でしたか？ 楽しかったですか？ 校長先生は、とっても楽しく学校に来ています。みなさんのおかげです。

この前、さくら学級の教室で「校長先生は、どんな時うれしいですか？」って訊かれました。みなさんが、こうしてしっかりお話を聞いていたり、元気に登校してお勉強していたり、お友達と楽しそうに遊んでいたたり、そういう毎日がとってもうれしいです。校長先生は、みなさんのおかげで毎日笑顔です。

さて、今日は、その「おかげさま」のお話です。意味はわかりますか？ よく見ると「かげ」に「お」と「さま」が付いている言葉ですね。「かげ」とは、日なた日かげの影という意味もありますか、見えないものという意味です。陰で頑張っているとか、陰で応援しているとか使います。

私たちは、いつも、気付かないところで、たくさんの人たちに支えられて生きています。学校の中だけでも、お友だち、担任の先生、音楽や図工の先生、保健室の先生、それだけでなく、事務室や給食室の方たち、みなさんの見えないところで、陰でたくさんの人たちが仕事をしています。

用務主事さんたちがいつも学校をきれいにして守ってくれていますね。真夏の暑い日も、真冬の寒い日も、外でお仕事をしてくれています。もっともっと見えないところで、陰でたくさんの人たちが関わっています。

それが「おかげさま」です。感謝ですね。「ありがとう」と言い換えてもいいかも知れません。「かげ」に「お」や「さま」を付けたくなる深い感謝です。

2学期を振り返って、「おかげさま」を考えてみてください。またみなさんも、きっと誰かの「かげ」になって、いろいろな人たちを支えてくれている存在です。そして年末年始にかけて、お家の中でも、たくさん「おかげさま」であふれるといいですね。惜しみなく、「おかげさま」を使ってください。